

# 2022年 9月11日(日) 第81回定期大会を開催

9月11日(日)、第81回定期大会を本部組合会館を中心としたリモート形式にて開催しました。本大会では第62期前半期の総括として、報告承認事項「第62期前半期活動経過報告」、「第62期前半期決算報告」を行い、引き続き審議事項「第62期後半期運動方針(案)」、「第62期後半期予算(案)」について審議を行い、全ての事項が可決・決定されました。当日は夏の参議院選挙で2期目の当選を果たしましたはまぐち誠参議院議員にも来賓としてお越しいただきご挨拶をいただきました。

## 委員長挨拶

### はじめに

- 日曜日のお休みのところ、本定期大会にご参加いただきありがとうございます。
- 「日野自動車労働組合 第81回定期大会」の開催にあたり執行部を代表してご挨拶申し上げます。



### 組合活動への感謝と定期大会の意義

- 日野自動車のエンジン認証不正問題に関して、労働組合が全力で早期解決に向けて行動し、組合員が安心して誇り高く働くことの出来る環境を取り戻すことをお約束します。ただし、それには、執行部だけの取り組みには限界があり、職場懇談会をはじめとする職場一体での取り組みが不可欠です。そのため、職場委員長・職場委員そして組合員が想いを一つにできるよう、この定期大会で後半期の運動方針・予算を決定するべく、皆さんからのご賛同をいただき意思決定をしてみたいと思いますので、本日は積極的なご参画をよろしくお願い致します。

### 労働組合に求められる役割

- 私からは2点お話しさせていただきます。
- 1点目は認証不正問題の解決に向けてです。労働組合では3月以降、多くの職場の声をいただく中で、会社の存続・雇用・収入・生産再開に関する疑問・不安を解決するべく、去る9月2日に小木曾社長と労使特別委員会を開催いたしました。詳細については別途配布します議事録を含め第1回中央委員会にて報告しますが、小木曾社長には「私たちの雇用を確実なものとする

こと」、「もう一度私たちが胸を張って仕事を出来るよう誇りを取り戻すための諸施策を進めていく事」についてご理解をいただく事が出来ました。

- 2点目は職場懇談会についてです。労働組合では「話す文化」の構築を掲げ各労使懇談会を進めてまいりましたが、不正問題を受けて6月からは職場懇談会を全部署にて実施いただくよう会社の協力も得て進めております。そういった中で、その開催、そして頻度・内容・温度感は様々であり、まだまだ私たちが理想とする形となっていないのも現実です。懇談には、自分達の理想を描きながら、相手の立場を思いやり「話す」ことが必要です。今はまだ慣れない中で不平・不満の応酬になってしまうかもしれませんが、それでも回数を重ねて「話す、考える、行動する」が自然になるまで続けなくてはなりません。皆さんには職場の代表としてその先頭で力を発揮いただきたいと思っております。執行部としても、オブザーバー参加を含めより良い方向に導くための努力・支援・協力を精力的にやってみますので、よろしくお願い致します。

### 最後に

- 62期後半期において取り組むべき内容をお話ししてまいりましたが、あらためましてすべての活動にはコミュニケーションが欠かせません。労働組合だからこそ、一人ひとり向き合い、話し、解決する。その姿勢を貫いてこそ、「みんなのための労働組合」として、その存在感を発揮できます。引き続きの積極的なご参画をお願いして、私からの定期大会の挨拶とさせていただきます。
- 日野自動車労働組合1万1千名の組合員とご家族の真の幸せを目指し全員参加で、第62期後半期の活動にチャレンジしていきましょう!

## 定期大会 議題・審議結果

### 報告承認事項

議長



羽村支部5区  
武田職場委員

日野支部2区  
黒崎職場委員長

1. 第62期 前半期 活動経過報告
2. 第62期 前半期 決算報告
3. 第62期 前半期 会計監査報告

### 本部会場



### 来賓の方々



会田和博  
日野労連会長



はまぐち誠  
参議院議員



中島よしき  
日野市議会議員



### 審議事項

第1号議案 第62期 後半期 運動方針(案) 可決

第2号議案 第62期 後半期 予算(案) 可決